

第2回 練馬区立光が丘保育園運営業務委託事業者選定委員会
会議要点記録

光が丘保育園視察

平成25年5月8日（水）午前10時～11時30分

出席者：学識経験者2名、有識者2名、練馬区立保育園園長経験者1名、
こども家庭部長、保育課長、光が丘保育園長、
事務局（保育計画調整課長）

1 園長より光が丘保育園の概要説明

2 園内視察

3 選定委員からの主な質問と回答

Q 異年齢保育、はだし保育の計画書はあるか？

A 作成している。園としての考えや方針等を文章化している。

Q 異年齢交流では、どんな取り組みをしているか？

A 「なかよし」（異年齢交流）は、3歳児～5歳児と一緒に散歩に行ったり、リズムをしたりする中で、日々、共に成長できるよう交流している。「トントン当番」の5歳児に、やさしく背中を触れられた3歳児が気持ちよく午睡している姿もある。

Q リズムは乳児も行っているか？

A 3歳児～5歳児の幼児クラスにおいて行っている。乳児は幼児の姿を見て、真似をして楽しむ姿がある。

Q はだし保育は、どんな取り組みをしているか？

A 室内では、はだしで過ごし、足裏の感覚を養っている。幼児はリズムを通してバランス感覚や足裏の感覚を養っている。地震時の安全対策の観点から、今後どうしていくか検討している。

Q 区立園では、各園で自由な取り組みができるのか？

A 各園が、練馬区の保育水準を基盤にして取り組んでいる。園長会等でも、情報を共有している。

Q 職員は何人か。

A 正規職員は23名、非常勤・臨時職員は14名である。

Q 改修工事はいつ行ったのか。

A 大規模改修工事は平成 12 年度に行った。今年度は別棟の耐震補強工事を行う予定である。

Q プール遊びはいつ頃行うのか？

A 6月25日から9月4日まで行う予定である。

Q 運動会は園庭で行うのか。

A 運動会は園庭前のUR都市機構の土地を借りて行っている。

Q 4歳児のお昼寝はどこでするのか。

A ホールで5歳児とともにお昼寝をしている。

Q 食育に対する具体的取り組みはどんなことをしているか。

A 栄養士による栄養指導のほか、園庭花壇やプランターで子どもと一緒にピーマン、ナス、ジャガイモ、ゴーヤなどの野菜を育て収穫し、調理している。日々の中では、食材の下ごしらえ（玉ねぎの皮むき、キャベツやもやしちぎり、トウモロコシの皮むき等）を幼児が行うことで、食への関心を高めている。

また、食育プロジェクトでは、「食具について」「食事を楽しくするための配慮」「お楽しみ給食の充実」等のテーマに沿って検討し、園目標である『食べることが大好きなこども』を目指している。